

ギニア月報（2026年7月）

主な出来事

【内政】

- 2日、各地方議会において市長が選出され、375ある自治体のうち310の議会で、現代性と発展のための世代（GMD）所属の市長が選出。
- 10日、ドゥンブヤ大統領は、暫定国民評議会（CNT）の顧問81名を迎え、同評議会の任務修了を公式に記念する式典を実施。
- 17日、国民議会が正式に発足し、ダンサ・クルマ元CNT議長が、国民議会議長に選出。
- 27日、大統領令により、バー内閣の一部内閣改造が決定。今回任命された31名の閣僚のうち、留任は19名、閣内異動は8名、新入閣は4名。

【外交】

- 2日、クヤテ外務・アフリカ統合・在外自国民大臣はチャドのンガイリン外相とコナクリで会談を実施し、チャド大統領からドゥンブヤ大統領宛の水資源管理と持続可能な開発をテーマとする「ンジャメナ・アフリカフォーラム」への招待状を受領。
- 19日、ドゥンブヤ大統領は、フリータウンで開催された西アフリカ諸国経済共同体（ECOWAS）のサミットに参加し、人々に寄り添い、市民の期待に応え、アフリカ大陸の新たな現実に適応できる ECOWAS の実現を強く訴える旨の演説を実施。
- 22日、ドゥンブヤ大統領は、フランスのマクロン大統領の特使及び駐ギニアモロッコ大使と会談を実施。

【経済（開発協力含む）】

- 3日、ドゥンブヤ大統領は、北部及び南部ボファにおけるボーキサイト鉱床の開発・採掘、ならびにボファにおけるアルミナ精錬所の建設に関する鉱業協定を承認する政令を公布。また、ドゥンブヤ大統領は、ギニア・マリ間電力連携プロジェクトを支援するためのアフリカ開発基金（FAD）からの2つの追加資金調達協定を承認する政令を公布。
- 22日、在ギニア日本国大使館及びギニア政府は、令和8年度対ギニア無償資金協力「食糧援助（WFP 連携）」（3億円）の署名式典を開催。
- 22日、ギニア政府は、バンク・オブ・アフリカ UK を始めとする複数の資金提供パートナーとともに、トゥゲ・ラベ・バフィンを結ぶ全長約160Kmの道路及び橋梁建設のための3億ユーロの融資協定を締結。

1 内政

- ・ 2 日、各地方議会において市長が選出され、375 ある自治体のうち 310 の議会で、現代性と発展のための世代（GMD）所属の市長が選出。
- ・ 10 日、ドゥンブヤ大統領は、暫定国民評議会（CNT）の顧問 81 名を迎え、同評議会の任務修了を公式に記念する式典を実施。
- ・ 15 日、ワニンダラ（Wanindara）のレクリエーションセンターの開所式にバー首相が出席。
- ・ 16 日、大統領令により、軍総参謀部（EMGA）の管轄下に置かれ、ギニア海軍要員の育成を目的とする、カッサ海軍学校（ENAK）を創設。
- ・ 17 日、国民議会が正式に発足し、ダンサ・クルマ元 CNT 議長が、国民議会議長に選出。
- ・ 27 日、大統領令により、バー内閣の一部内閣改造が決定。今回任命された 31 名の閣僚のうち、留任は 19 名、閣内異動は 8 名、新入閣は 4 名。

2 外交

- ・ 2 日、クヤテ外務・アフリカ統合・在外自国民大臣はチャドのングイリン外相とコナクリで会談を実施し、チャド大統領からドゥンブヤ大統領宛の水資源管理と持続可能な開発をテーマとする「ンジャメナ・アフリカフォーラム」への招待状を受領。
- ・ 7-8 日、ディアロ治安・市民保護大臣は、ニューヨークで開催された第 5 回国連警察長官サミット（UNCOPS2026）に参加し、ギニアの国連平和維持活動への参加強化を発表。
- ・ 8 日、コンデ国土行政・地方分権大臣は、マリのカソゲ司法大臣と会談を実施し、安全保障、司法、国境管理など複数の戦略的分野について議論。
- ・ 19 日、ドゥンブヤ大統領は、フリータウンで開催された西アフリカ諸国経済共同体（ECOWAS）のサミットに参加し、人々に寄り添い、市民の期待に応え、アフリカ大陸の新たな現実に適応できる ECOWAS の実現を強く訴える旨の演説を実施。
- ・ 22 日、ドゥンブヤ大統領は、フランスのマクロン大統領の特使及び駐ギニアモロッコ大使と会談を実施。

3 経済（経済協力含む）

- ・ 2 日、中国及びギニア政府は、両国間の協力強化の一環としてギニアに 400 カ所の給水施設を供与する式典を実施。
- ・ 3 日、ドゥンブヤ大統領は、北部及び南部ボファにおけるボーキサイト鉱床

の開発・採掘、ならびにボファにおけるアルミナ精錬所の建設に関する鉱業協定を承認する政令を公布。また、ドゥンブヤ大統領は、ギニア・マリ間電力連携プロジェクトを支援するためのアフリカ開発基金（FAD）からの 2 つの追加資金調達協定を承認する政令を公布。

- ・ 7 日、コナクリで実施された記者会見において、在ギニア中国大使館の経済顧問は、2025 年の両国間の貿易額が 183 億ドルに達し、前年に比べて 58.6% 増加したと発表。
- ・ 9 日、ギニア中央銀行のコンテ副総裁が、アンゴラで開催された「アフリカ金融包摂政策イニシアティブ（AfPI）」の第 15 回円卓会議に参加。
- ・ 14 日、コナクリで実施された記者会見において、スード駐ギニアインド大使は、ギニアの製薬産業の発展に注力し、保健分野におけるギニアとの協力を強化する意向を改めて表明。
- ・ 18 日、中国及びギニア政府は、中国による 2450 トンの米による緊急食糧援助の供与式を開催。
- ・ 21 日、SimFer は、「ウォンタナラ（Wontanara）」と名付けられた初の積み替え船の進水式を中国で実施。
- ・ 22 日、在ギニア日本国大使館及びギニア政府は、令和 8 年度対ギニア無償資金協力「食糧援助（WFP 連携）」（3 億円）の署名式典を開催。
- ・ 22 日、ギニア政府は、バンク・オブ・アフリカ UK を始めとする複数の資金提供パートナーとともに、トゥゲ・ラベ・バフィンを結ぶ全長約 160Km の道路及び橋梁建設のための 3 億ユーロの融資協定を締結。

（了）